

韓統連大阪通信紙

自主

チャジュ

393号

2023年12月号

자주

発行 在日韓国民主統一連合  
(韓統連) 大阪本部

〒544-0034

大阪市生野区桃谷3-13-6

TEL06-6711-6377 FAX06-6711-6378

毎月1日発行 購読料 年間3000円

郵便振替 00940-7-314392

民族時報社 大阪支社

## 国連の旗を盗用して再活性化を図る、 いわゆる「国連軍」の実態と米国の虚構

11月14日、ソウルで申源湜(シン・ウォンシク)韓国国防長官、オースチン米国国防長官をはじめ17ヶ国の「国連軍司令部」会員国代表が「第1回韓・国連軍司令部加盟国国防相会議(以下「韓・国連軍司令部会議」)を開催した。会議では「国連の原則に反して朝鮮半島で韓国の安保を威嚇する敵対行為や武力攻撃が再開される場合、共同して対応する」とする内容の共同声明を発表した。

また声明では、さらに朝鮮の強化する核・ミサイルの動きを糾弾し、今後「国連軍司令部」会員国間で合同演習を活性化し、相互交流と協力を持続的に強化することで合意した。

日々重大化する朝鮮半島の軍事緊張にあらためて17ヶ国+韓国が共同して対応しようという内容で、東アジアの平和と安定にとって新たな脅威となることが予測される。

予兆はあった。今年の8月15日(解放記念日)に尹錫悦大統領は祝賀演説で「韓米同盟は不変的価値と平和・繁栄の同盟だ。日本は普遍的価値を共有するパートナーだ。両国は安保・経済協力のパートナー国として世界平和と繁栄に共に寄与し、北朝鮮(※正しくは朝鮮)の核・ミサイルの脅威に対抗するため韓米日が緊密に協力して、北朝鮮(※正しくは朝鮮)に関する情報の共有が必要だ。日本が「国連司令部」に提供する7ヶ所の後方基地の役割は、北朝鮮(※正しくは朝鮮)の南侵を防ぐ最大の抑止力であり、「国連軍後方司令部」が自動的で即時の介入ができるシステムになり、陸海空戦力が十分備蓄されている」と語った。

朝鮮戦争開戦時、国連は即時停戦のために介入

を試みたが、米国の反対によって実現しなかった。米国は国連の旗を盗用することに成功し、米軍主導の多国籍軍を募って参戦、停戦後も引き続き「国連軍司令部」を名乗っているが、国連憲章違反は明白だ。

日本にある「国連軍後方司令部」は「吉田・アチソン交換公文(1951/9/8)」ではこのようになっている。

「日本は独立前から連合最高司令官の承認を得て、施設及び役務を国際連合加盟国で、その軍隊が国際連合の行動に参加しているものに供することによって、国際連合の行動に重要な援助を従来与えてきましたし、また現に与えています。そして独立後は本日署名された平和条約の効力発生と同時に、国際連合がこの憲章に従つてとるいかなる行動についてもあらゆる援助を国際連合に与

えることを要求する国際連合憲章第2条に掲げる義務を引き受けることとなります」。

しかし、これは国連憲章違反だ。1951年9月8日当時、日本は国連加盟国ではない。したがって国連憲章を守る義務も、守られる権利もなかった。加盟国でもない日本に加盟国並みの義務を押し付けるのは明らかな国連憲章違反であり、それによる「国連軍後方司令部」も国連憲章違反だ。

「国連軍司令部」は国連安保理の統制を受けねばならない国連機構ではない。ウソで塗り固められた「国連軍司令部」は即刻解体されなければならない。国連総会でも多数の加盟国が解体に賛成している。朝鮮半島に新たな戦争危機を生み出す「国連軍司令部」の再活性化に断固反対する。

(鐵)



▲国連軍司令部の再活性化に反対する韓国民衆

## 11・11尹政権退陣総決起に連帯し、 日本でも尹政権退陣を訴える！

### 韓統連全国代表者会議

韓国内で尹錫悦政権退陣の聲が高まる中、「11・11尹錫悦政権退陣総決支持！韓統連全国代表者会議」が11月3日（金）、日本特殊陶業市民会館（名古屋市中区）で開かれた。



▲主催者挨拶をする宋世一委員長

代表者会議では 宋世一（ソ・セイル）韓統連委員長が主催者挨拶を通じ「私たちは今日、韓国で11月11日に開かれる尹錫悦政権退陣総決起に在日同胞として支持・連帯して、総決起を成功させようとする強い意志で集まった。尹錫悦政権はこれまで民生を破綻させ、民主主義を破壊し、対米従属、対日屈辱外交で戦争危機を極限まで高めた」と述べ、「無能・無責任な尹錫悦政権に韓国民衆の怒りは頂点に達し、退陣要求が日々高まっている。私たちはこれまで日本各地で（尹錫悦政権退陣を盛り込んだ）プラカードアピール行動を展開し、海外の地で民衆総決起に連帯してきた。今日を契機に尹錫悦政権退陣の大きな力を作っていこう」と語った。

続いて、安博輝（アン・パッキ）韓青三重県本部委員長、白康喜（ハク・カンヒ）韓統連三重本部事務次長が意見表明を行った後、金隆司（キム・ユンサ）韓統連副委員長が決議文を朗読し、▲反民生・反民主・反平和の尹錫悦政権は退陣しろ！▲11・11尹錫悦退陣民衆総決起を支持しよう！などを決議し、最後に趙基峰（チョ・ギボソ）韓統連副委員長が閉会挨拶を行った。

その後、参加者全員でプラカードアピールを行

い「尹錫悦政権退陣」を訴えた。

## 故太倫基(テ・ユンギ)弁護士の 名誉回復を必ず勝ち取る！

### 11・22事件48周年11・26市民の集い

11・22事件48周年を迎え、在日韓国良心囚同友会などの主催で「11・22事件48周年故太倫基弁護士の名誉回復を求める11・26市民の集い」が11月26日（日）、PLP会館（大阪市北区）で開かれた。

集いでは、李哲（イ・ Chol）在日韓国良心囚同友会代表が主催者挨拶を行った後、曹永鮮（チョ・ヨンソン）民主社会のための弁護士のつどい（略称：民弁）会長が「故太倫基弁護士の懲戒処分の真相と名誉回復の道」をテーマに基調講演を行った。

曹会長は講演を通じ「太倫基弁護士は70年代、80年代の独裁政権時代に、多くの在日韓国良心囚などの弁護を担当した勇気と使命感を持った弁護士だったが、国家安全企画部の謀略によって韓国法務部の懲戒委員会で懲戒処分（弁護士資格停止3年）を受け、不当な懲戒処分は現在も撤回されていない」と語った。



▲基調講演を行う曹永鮮会長(左側)

そして「この間、太倫基弁護士の家族などが中心となり懲戒処分の真相と名誉回復のための活動を行ってきた結果、今年10月、第2次真実和解のための過去事整理委員会が懲戒処分の真相究明のための調査開始決定を下した。必ず懲戒処分の真相と名誉回復を勝ち取る」と力強く語った。

講演後は、太倫基弁護士の家族からの挨拶と連帯挨拶が行われ、最後に孫裕炯（ソン・ユヒョン）さんを支援する会の山田隆嗣さんが閉会挨拶を行った。



## 11・11尹錫悦政権退陣総決支持！韓統連全国代表者会議決議文

わたしたちは今日、反民生・反民主・反平和、屈従・屈辱外交、そして独断と専横、無能と無責任で一貫する尹錫悦政権の退陣を求めてこの場に結集した。

バイデン米政権は、インド太平洋地域におけるアジア版NATO構築のために、事実上の韓米日軍事同盟ともいえる韓米日軍事協力の強化に注力。尹政権は朝鮮に対する挑発発言を繰り返しながら、その先兵として前哨基地の役割を積極的に引き受け、対米屈従姿勢をあからさまにしている。3カ国軍事協力は海上合同演習に加えて、最近では核兵器搭載が可能な米戦略爆撃機を動員した空中合同訓練も実施され、朝鮮の強い反発を招きながら、朝鮮半島と周辺地域における戦争の危機を高めている。



### ▲尹政権退陣を求めるプラカードアピール(名古屋)

尹政権は韓米日軍事協力のために韓日関係の「改善」を一挙に図った。強制動員被害者の意向を無視して第3者弁済方式による解決策を強行し、世論調査では国民の約80%が「反対・心配」しているにもかかわらず、日本の放射能汚染水海洋投棄に事実上賛成するなど対日屈辱外交を続けている。

尹政権は自身に反対する勢力を親北・反米・反日の「反国家勢力」と一方的に規定、罵倒し弾圧を加えている。これは冷戦時代さながらの「理念対決」の構図をつくることで国民を分断し、まずは来年の総選挙で勝利を狙う策略である。だが、ソウル江西区長補欠選挙で「国民の力」は大敗し、「政権審判」の民意は尹政権に打撃を与えている。尹政権は財閥・大企業には減税と規制緩和の特

恵を施す一方、高物価・高金利・高換率（為替レート）のもとで、効果的な経済政策が打ち出されないまま社会保障関連費が縮小されるなど、民生破たんを引き起こし、民衆を容赦なく苦しめている。



### ▲11・11総決起で尹政権退陣を訴える

#### 韓国のデモ参加者

こうした中「尹錫悦政権退陣運動本部」は3回にわたり汎国民大会を開催し、尹政権に対する民衆の天を衝く憤怒を共有。「生きられない。かえよう！」との民意を集めて11月11日にソウルで「尹錫悦政権退陣総決起 退陣の広場を開こう！」を開催する。また10日まで「尹錫悦政権退陣大行進団」が全国を巡回中だ。

わたしたちもこの間、宣伝活動とプラカードアピールを積極的に展開し、日本の地から11・11民衆総決起への支持を訴えた。朴槿恵政権の退陣を実現したキャンドル市民革命は 民衆総決起が導火線となった。「11・11尹錫悦政権退陣総決起」を全的に支持し、尹政権退陣への大きなうねりをつくり出していこう。

こうした決意のもとに次のように決議する。

1. 反民生・反民主・反平和の尹錫悦政権は退陣しろ！

1. 「11・11尹錫悦政権退陣総決起」を全的に支持しよう！

1. わたしたちの力で自主・民主・統一を実現しよう！

2023年11月3日

11・11尹錫悦政権退陣総決起支持！

韓統連全国代表者会議参加者一同

## 【感想文】

## 11月労働者大会交流訪韓団に参加して

全日建連帯労組近畿地方本部  
書記長 西山直洋

2023年11月10日、コロナ明け4年ぶりの訪韓団に参加した。

今回の訪韓は労働者大会参加と民主労総全北本部との定期交流会である。10日の昼過ぎに金浦空港に到着。その後、全泰壺(チョン・テイル)記念館に行き韓国労働運動の歴史を再確認した。労働運動烈士の運動を継承するため現在も韓国労働運動は全泰壺烈士の闘いを継承している。その遺志は現在の韓国労働運動にも継承されている。11月11日は「尹錫悦政権退陣!退陣広場を開こう」と民主労総全国労働者大会が開催された。

本集会に先立ち、加盟産別組織が事前大会を開催、私は建設労組の大会と公共運輸労組の大会に参加した。集会終了後は龍山、ソウル市庁方向にツインテール行進して道路を占拠し、尹錫悦退陣を叫び終了した。終了後、団はそのままバスに乗り一路全州市へ。

翌日は全州市から群山市へ移動して、群山米軍基地を視察。門前で米軍基地の写真を撮っていたら、米軍兵士と韓国軍兵士が出てきて「写真を消せ!」と上から話しかけて来たので無視。昔、ムン・ジョンヒョン神父は抗議のため米軍基地に突入。逮捕された事がある。

現在まで665回の米軍基地前集会を行っている。元々この地は日本の植民地支配時に日本軍が基地として使っていた。解放後、そのまま米軍が管理していたが、その後、米軍基地として現在も仕様している。基地の外から中を見ると新しい格納庫が20個できていた。もちろん弾薬庫もある。この建屋は一つ700億ウォンの建設費用がかかる。50%は韓国政府が出すようになっている。韓国も日本同様、米軍の支配下にあることがここでわかる。現在はあと18個が建設中であった。F30を60機購入し、核兵器まで置いているとして一時期問題となったこともある。基地の奥の

方に錆びたフェンスある。そこから現在のフェンスまで米軍は敷地を拡張し続けている。370万坪の広さである。

そこで久しぶりにムン・ジョンヒョン神父と会い、いろいろと今の現状を聞いた。

600世帯がセマングン(全羅北道の黄海岸に広がる干潟)地域で生活していた。弾薬施設が建設され、住民が住んでいたのに横に建設することで追い出してきた。それを踏ん張っているのが600年の樹齢のえのきである。この土地の歴史を全て知っている木である。



▲ムン・ジョンヒョン神父と写真を撮る西山直洋さん

日本の植民地時代はこの場所は島だった。干潟から干拓され現在の米軍基地になっている。当時はまだ海だった頃、船を停めるために縛っていたので木の根元の形が変わった。

えのきができる最北端がこの群山地域である。1ヶ月に1回この木を守るため、平和を守るために集会(文化祭)を行っている。現在も農作業をこの回りでやっている。

まさに「中国仮想敵国」として作られた韓国西海岸に陣取る米軍基地である。そして同志オ・ドゥヒ氏は次のように語る。「日本の沖縄同様、米軍基地を拡張して米軍が我が物顔にこの地で行っている。これを変えるために我々は闘いを継続しなくてはならない。しかし、初めのころは闘いで世の中が変わると思っていたが、現在は平和を求める運動が後退しているように見える。しかし、私たちの闘いは正当です。生きている間はこの運動を皆さんと共有していきたい」。

このような現場を体験できる訪韓は私たちを鍛えてくれる。いつも思うことだが、日本で本気で反戦運動、統一運動、労働運動を韓国の闘いを見習い、日本での闘いを行わないと真の日韓連帯は追求できないと感じた訪韓だった。



## 【コラム】

## 過去の数詞と今はなきアレア

「ハナ」。韓国語で「一」を意味するこの言葉に接する機会は多い。今回は「ハナ」をはじめとする数詞の歴史上の音について触れてみたい。

子供の頃の数え唄を思えば「いち、にい、さんまのしっぽ、ゴリラの息子…」と、まあ誰もが知っている歌詞とメロディが思い出される。それぞれの地方によってバリエーションがあると聞くが

「いち、に、さんま」あたりまでは同じのようだ。わらべうたの俗謡であり、あまり深く追及するものではないが、今から考えると漢字読みと訓読みが入り交じるあたり適当だと感じる。

日本語における数字の呼び方は、大きく音読みと訓読みに分れている。音読みは古代中国の漢字音の呼び方であり、訓読みは和語による呼び方である。「一」は「イチ」であり「ヒト」と呼ぶこともある。

我が国でも数字の呼び方は、漢字音と固有語で呼び方が異なる。

「一」は「일 (イル)」であり「하나 (ハナ)」となる。漢字音だとさらに「イ (イ、二)」「삼 (サム、三)」「사 (サ、四)」、固有語だと「둘 (トゥル、2)」「셋 (セツ、3)」「넷 (ネツ、4)」と続く。

しかし、この「하나 (ハナ)」は昔から変わらぬ呼び方だったかといえ、言葉とは時とともに変わるもの。朝鮮王朝時代はハングルで「ᄃᆞᆫ나 (ᄃᆞᆫ)」と表記され、今とはやや異なる発音だった。

「ᄃᆞᆫ나」。見慣れぬ文字があると感じるかもしれない。これはすでに廃されたハングル「アレア」だ。この「ᄃ」の下に見える「・」は、現代韓国語には存在しない発音になる。「ト (ア [a])」と「ㄷ (オ [o])」の中間のような音で、発音記号だと [ʌ]。

『訓民正音』に制された1番目の中声音でありながら、朝鮮王朝時代後期に「ト (ア)」や「ㄷ

(オ)」に変化し、やがて表記上だけの記号になった後、20世紀初めに廃された。ハングル表記だと初音の下に位置する母音のため、아래 (アレ、下) の아 (ア)、すなわち아래아 (アレア) と呼称されている。

日本語にも表記上だけの文字「ゐ」「ゑ」「を」があるようなものだ。昔はそれぞれの固有

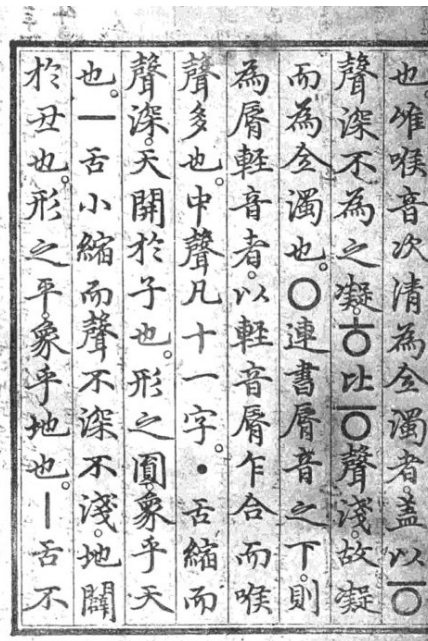
の音があったものが、他の近い発音に吸収変化してしまった。現在、常用されるのは助詞としての文字「を」のみ。時代とともに言葉の音に変化していくことがわかる。

よって朝鮮王朝時代の「ᄃᆞᆫ나 (ᄃᆞᆫ)」の発音は、現代韓国語では正確な表現ができない。日本語でも難しいが、あえてカタカナ表記すればやはり「ハナッ (ハナ)」になるだろうか。これに「둘 (トゥルッ、2)」「셋 (セッ、3)」「넷 (ネッ、4)」と続く。

さらに時代をさかのぼり高麗時代だと『鷄林類事』という書物に

「一曰く河屯、二曰く途李、三曰く洒、四曰く迺…」と漢字で当時の言葉が紹介されており、これによりおおよその発音が類推できる。それによると高麗の数のかぞえ方は「ᄃᆞᆫ (ハダン、1)」「두블 (トゥブル、2)」「새 (セ、3)」「내 (ネ、4)」だと考えられている。

現在に通じるようで、微妙に異なる古代の発音。日本語もまた「一二三 (ひふみ)」は、古代において「ピプミ」だったものが後に「フィフミ」に変わり、やがて今の「ヒフミ」になったと聞く。千年経れば言葉も変わり、字も音もまた変わる。時の無常を感じる。(好)



▲『訓民正音』中声解説部分



## 【書籍紹介】

大阪朝鮮学校無償化・補助金裁判  
「あたりまえの権利」を求めて

編者：大阪朝鮮学園高校無償化・  
補助金裁判記録集刊行委員会  
発行：現代人文社／3000円＋税

本書は、大阪の朝鮮学校が日本政府と大阪府・大阪市を相手取り、民族教育権の保障を求めて繰り広げた二つの裁判闘争の記録である。

2010年4月にスタートした「高校無償化制度」から、国は朝鮮高級学校のみを除外し続け、第二次安倍政権が発足すると「拉致問題の進展がない」などの理由を挙げ、朝鮮高校を不指定とする決定を下した。また、これに連動して大阪府・大阪市は長年にわたって朝鮮学校へ交付してきた補助金を2012年に全面停止した。

行政の露骨な差別政策に抗議し、大阪の朝鮮学校は2012年9月に補助金の交付を求めて大阪府・大阪市を、2013年1月に「高校無償化制度」の適用を求めて国を提訴した。

補助金裁判は2018年11月に、無償化裁判は2019年8月に敗訴が確定した。

いずれも国が主張する「不当な支配」論に沿った「ヘイト判決」「忖度(そんたく)判決」ともいべき不当判決であった。

しかし一方、大阪無償化裁判の一審判決は、全面勝訴という成果を得ることができた。国の差別行政を糾し、就学支援金の支給を命じ、民族教育の重要性、朝鮮学校の意義と朝鮮総聯の民族教育への協力の歴史的役割をも判示した歴史的勝訴判決であった。

本書は大きく3部から構成されている。第1は、

法廷での闘争を担った大阪朝鮮学園裁判弁護団による2つの裁判の経緯と評価である。第2は、社会学、歴史学を専門とする研究者の裁判闘争への評価である。第3は、裁判闘争に取り組んださまざまな立場(朝鮮学校の元生徒、教職員、保護者、

日本人や韓国の支援者など)からの振り返りである。

この一冊で大阪・朝鮮学校裁判の全貌が理解できる内容である。民族教育に対する認識を正すことは、内なる差別意識や排外主義を克服し、私たちの社会を立て直すことである。

本書に寄稿した朝鮮学校の元生徒は、次のような文章で締めくくっている。「私たちの未来、子どもたちの未来は、私たちが必ず責任をもって守っていく。いつの日か、この世に暮らす全ての人々に、当たり前の

人権が与えられますように。そして私たちの次の世代、そのまた次の世代の子どもたちも、在日朝鮮人としての誇りをもって、笑顔で堂々と生きていける世の中になりますように。私は朝鮮学校で出会った同志たちと共に、私たちが勝利するその日まで、諦めずに声を上げ続けていく。この戦いは始まりに過ぎない」。

多くの方々に読んで頂き、この闘いの意味と一緒に考えて頂けることを願います。

朝鮮高級学校無償化を求める連絡会・大阪  
大村和子



## 編集後記

昔のことですが「アレアハングル」という韓国語のコンピューターソフトがありました。コラムで出てくる「アレア」をそのままつけたのでしょうか？

今年も残り少なくなりました。これからは日々寒くなります。体調に気をつけましょう。ソン